令和５年２月２７日

三沢市議会議長　堀　光雄　殿

三沢市議会議員　春日　洋子

一般質問の通告について

本市議会第１回定例会において次のとおり一般質問をいたしますから、会議規則第６２条の規定により通告いたします。

記

○質問方式　一括質問一括答弁　・　一問一答
○質問に要する時間　（２０分）

質問事件	質問の要旨
行政問題	１．ペット「同行避難」の実施について
	東日本大震災後の２０１３年に環境省は、飼い主が避難所までペットと「同行
	避難」するガイドラインを公表しました。災害は予期せぬタイミングで起こりま
	す。いざという時に戸惑わないようペットを同伴して避難するための準備が大切
	であることから、実施に向けて本市のご見解をお伺いします。
	２．ひきこもり支援のための「居場所」の開設について
	ひきこもり状態にある人の孤立を防ぎ、社会とのつながりを回復してもらうた
	めに「居場所」が必要であるといわれます。愛知県刈谷市では図書館１階に月３
	回、土曜日に「子ども・若者の居場所」を開設しており、当事者への支援につな
	げています。本市においても積極的に取り組むべきと考え、ご見解をお伺いしま
	す。
福祉問題	３．重度障がい児・重度障がい者を対象とした発電機や蓄電池などの非常用電源購入
	費について
	人工呼吸器を必要とする方にとって、電気は命をつなぐ必需品です。突然の
	停電や災害時、長時間の移動時などには一台の蓄電池だけでは電池が切れないか
	不安になるといいます。そこで本市では、このような不安にどのように対応して
	いくのかお伺いします。
健康問題	４．「帯状疱疹ワクチン接種」への助成について
	激しい痛みなどを伴う帯状疱疹は、加齢とともに発症のリスクが高まり中高年
	に多いといわれます。予防には「帯状疱疹ワクチン接種」が効果的ですが、定期
	接種の対象ではないため、費用は全額自己負担です。８０歳までに３人に１人が
	経験するとされていることから、負担軽減に向けて助成すべきと考えます。
	本市のご見解をお伺いします。
消防問題	５．消防団への天候に応じた対策について
	去る１月に行われた消防団出初式はみぞれとなり、びしょ濡れになっている姿
	を目の当たりにし、安心して活動できる環境整備を進めるべきと痛感したところ
	です。そこで健康にも配慮した対策をどのようにされていくのか、ご見解をお伺
	いします。
答弁を求める者	市長並びに担当部長等

受理　令和　5　年　2　月　27　日　10　時　00　分

令和５年２月２７日

三沢市議会議長　　殿

三沢市議会議員　　遠藤泰子

一般質問の通告について

本市議会第１回定例会において次のとおり一般質問をいたしますから、三沢市議会会議規則第６２条の規定により通告いたします。

記

○質問方式　　一括質問一括答弁　・　一問一答

○質問に要する時間　（　１０　分）

質問事件	質問の要旨
教育問題	教育を取り巻く現状と課題について
	少子化、グローバル化、ICT化が進むなど、社会環境の急速な変化とともに教育現場
	が新たな対応を求められる中にあって、「楽しいと感じる学校」「よくわかる授業」を維
	持・向上させることも同時に期待されているものと思う。
	当市においては、小学５年生・中学２年生を対象とした「令和４年度青森県学習状況
	調査」では、いずれも県内で上位の成績となったことは素晴らしい成果であると思う。
	一方、教職員の過重労働等に伴う働き方改革も課題となっている中、教職員が実力を
	発揮するためには、教職員へのサポートを充実させる必要があるものと認識している
	が、当市の教育環境を取り巻く現状、課題、今後の取組など、次の３点について伺う。
	（１）令和４年度の青森県学習状況調査によると、小学５年生では特に算数と社会、
	中学２年生では特に社会と英語が高い成績となったが、この要因をどう捉え、
	今後の取組にどのように活かしていくのか伺う。
	（２）教職員の働き方改革について、現状と課題、メンタルヘルスなど、今後の対策
	について伺う。
	（３）学校教育支援員の配置状況と研修体制、人材確保をどのように進めるのか伺う。
答弁を求める者	教育長ほか

受理　令和　5　年　2　月　27　日　10　時　37　分

令和 5 年 2 月 27 日

三沢市議会議長　殿

三沢市議会議員　田嶋　孝安

一般質問の通告について

本市議会第１回定例会において次のとおり一般質問をいたしますから、会議規則第６２条の規定により通告いたします。

記

○質問方式　一括質問一括答弁　・（一問一答）

○質問に要する時間　（　10　分）

質問事件	質問の要旨
行政問題	過去に例を見ない頻度で弾道ミサイルが発射され、予告なく発射したミサイルが日本上空を通過する事案も起こっているなか、国はもちろんですが、三沢市としてどのような対策等をされているか２点伺います。 (1)市民の生命と財産を守るため、当局としてどのような対策をとっているのか伺います。 (2)国においても核シェルター等について検討されているが、国の動向を踏まえ避難施設整備をする考えがあるか伺います。
教育問題	ICT 教育について２点伺います。 (1)タブレット端末が児童・生徒に利用され授業もだいぶ様変わりしていると感じますが、現在の授業におけるタブレット端末の利用状況について伺います。 (2)タブレット端末の自宅利用について検討する考えがないか伺います。
答弁を求める者	市長　ほか

受理　令和 5 年 2 月 27 日 11 時 29 分

令和５年２月２７日

三沢市議会議長　堀　光雄　殿

三沢市議会議員　　舩見　昌功

一般質問の通告について

本市議会第１回定例会において次のとおり一般質問をいたしますから、会議規則第６２条の規定により通告いたします。

記

○質問方式　　一括質問一括答弁　・　(一問一答)

○質問に要する時間（　　１０　分）

質問事件	質問の要旨
行財政問題	建設工事の工期の平準化について
	「働き方改革」が推進され、令和６年度から建設業にも労働時間規制が適用される中、
	令和元年６月に新・担い手３法が成立し、「公共工事の品質確保の促進に関する法律」
	や「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」において施工時期の平準化
	が発注者責務として明記されるとともに、平準化への取組が地方公共団体等の努力義務
	とされました。
	そのような中、令和４年第４回定例会一般会計補正予算において、当市初となるゼロ
	市債が議決され、事業者からは今後においても工期の平準化に期待しているとの声があ
	ります。そこで次の２点について伺います。
	（１）ゼロ市債の活用にかかる、現状と今後の方針・計画について
	（２）工期の平準化における予算規模について
教育問題	教員の長時間勤務の実態について
	「働き方改革」が推進され、あらゆる業界や職種において、労働環境の見直し
	が進んでいます。しかし、教育現場の働き方は、いまだ改善されず、教員の長
	時間勤務は大きな問題となっており、中には、健康に害を及ぼす可能性のある
	時間外労働時間を表す「過労死ライン」で働く教員も少なくありません。そこ
	で次の２点について伺います。
	（１）在校等時間の客観的把握方法と時間外勤務時間の実態について
	（２）多忙化の要因について
答弁を求める者	市長　ほか

受理　令和　5　年　2　月　27　日　11　時　59　分

令和５年　２月　27 日

三沢市議会議長　　殿

三沢市議会議員　小比類巻 孝幸

一般質問の通告について

本市議会第１回定例会において次のとおり一般質問をいたしますから、会議規則第６２条の規定により通告いたします。

記

○質問方式　　一括質問一括答弁・(一問一答)

○質問に要する時間（　１０　分）

質問事件	質問の要旨
官民連携による「まちなか再生」の推進について	三沢市の活性化について、市民や中小事業者からは、商店街や駅前などの地域再生を望む声が寄せられており、早急に取り組まなければならない問題と考えます。 現在、国では、官民連携による「まちなか再生」推進の補助事業が複数あり、周辺自治体においても市民、事業者と行政が連携し、有識者の協力の上で地域再生に取り組んでいる事例があり、次世代を担う人材を育成しながら、地域の未来ビジョンにつなげています。 そこで、三沢市の政策として官民連携による「まちなか再生」を推進する考えはないか伺います。
三沢市の歴史的資料の活用について	地域の歴史的資料を後世に残し、インターネット上で多くの人が共有・利用できるデジタルアーカイブ化の取り組みが、多くの自治体で広がっています。 三沢市においても、記録映像、写真や文書などを文化的な遺産としてデジタル保存し公開することは、学校での活用や地域振興につながるなど重要な施策と考えます。 そこで、三沢市が現在保存している歴史的資料の種類と、それらのデジタルアーカイブ化による活用についての考えをお答え願います。
答弁を求める者	市長　ほか

受理　令和　5　年　2　月　27　日　13　時　44　分

令和５年２月２７日

三沢市議会議長　　堀　　光　雄　　殿

三沢市議会議員　西村　盛男

一般質問の通告について

本市議会第１回定例会において次のとおり一般質問をいたしますから、会議規則第６２条の規定により通告いたします。

記

○質問方式　　一問一答

○質問に要する時間　（１０分）

質問事件	質問の要旨
行政問題	１．市長は、自身のマニフェストにおいて「子育て支援」を重要政策に位置付けているが、２期目出馬にあたり、どのような想いのもと、子ども・子育て環境のさらなる充実に向けて取り組まれていくのか伺いたい。 ２．奨学金返還支援制度の創設について、当市のご見解を伺いたい。 ３．部活動の地域移行について、当市の取り組み状況と今後の方向性を伺いたい。
答弁を求める者	市長　ほか

受理　令和　5　年　2　月　27　日　14　時　6　分

令和5年　2月　27日

三沢市議会議長　　堀 光雄　殿

三沢市議会議員　奥 本 菜 保 巳

一般質問の通告について

本市議会第1回定例会において次のとおり一般質問をいたしますから、会議規則第62条の規定により通告いたします。

記

○質問方式　一括質問一括答弁　・一問一答

○質 問 に 要 す る 時 間（　　20 分）

質問事件	質問の要旨
基地問題	1. 2月15日午後4時20分ごろ、米軍三沢基地所属のF16戦闘機1機が飛行中に緊急事
	態に陥り太平洋沖の領海外に燃料タンク2個を投棄したことが16日以降の報道で明らかに
	なった。F16戦闘機によるタンク投棄は、2021年11月にも深浦町の住宅地付近でも起き
	ている。繰り返されるF16戦闘機による投棄や落下物の事故、情報提供の遅れが問題視
	されている。そこで、F16戦闘機による過去の投棄実態と今後の再発防止策を伺う。
	2. 2023年度から5年間の防衛予算を約43兆円とする政府方針が閣議決定された。戦闘
	機やミサイルを購入する費用だとしているが、その根拠も必要性も全く説明されていない。
	安保3文書には、敵基地攻撃能力（反撃能力）が明記されているなかで、米軍と自衛隊基
	地をかかえる三沢市にとって、その影響が危惧されることから、当市の見解を伺う。
行政問題	1. エネルギー価格の高騰で影響をうけている中小企業、個人事業主（一次産業を含む）、
	一般家庭に対する支援策について、次のとおり伺う。
	（1）石川県小松市では市内に事業所のある中小企業、個人事業主に対し、電気代や燃料
	代について前年の同じ時期と比べて上昇した分の半額（上限30万円）を補助するとしてい
	る。当市としても実施すべきと考えることから、見解を伺う。
	（2）市民から、物価高騰、電気代の高騰で生活が苦しいとの声が上がっている。そこで、電
	気代への補助制度の創設が必要であると考えるが、当市の見解を伺う。
	2. 市営住宅の運用に関し、次のとおり伺う。
	（1）公営住宅への入居の要件として、連帯保証人を規定している自治体が多く、身寄りの
	ない単身高齢者・低所得者が入居できないケースがあり、セーフティーネットとしての機能
	を果たしていないことから、国土交通省が2018年から、保証人規定の廃止を自治体に要
	請している。当市としても廃止すべきと考えるが、見解を伺う。
	（2）公営住宅に居住する生活保護者の火災保険、損害賠償責任について当市の規定を
	伺う。
答弁を求める者	市長並びに担当部長等

受理　令和 5 年 2 月 27日 14 時 56 分